

くまもと戦跡ネット出前平和講座〈戦後75年 玉名の戦争を知ろう〉 実施計画案

令和2年12月14日版
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

1 事業名 〈戦後75年 玉名の戦争を知ろう！〉 総合的な学習の時間

「私たちの玉名市と戦争
～戦後75年 戦時資料と講話から戦争の実相と平和の希求を学ぶ学習～」

2 日時 令和2年12月17日(木) 5・6時限 14時10～15時50分

3 場所 玉名市立玉名町小学校 多目的室
玉名市岩崎1120番地
TEL 0968-72-4195

4 対象 玉名町小学校6年児童 92名(3学級)
※担当：6年部学年主任岩本征子先生
松井晴美先生・牛島桂太郎先生

5 講師 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
代表 高谷 和生
荒尾市 松山 強 氏



金峰山を背景に訓練する玉名教育隊の練習機ユングマン「ほ号機」

6 会進行
(1) 開会・挨拶・紹介 [14:10～14:15]

(2) 講話・戦時資料紹介 [14:15～15:25]
ア 講話「玉名の戦争を知ろう！」

(ア) 戦争に勝つために！「陸軍玉名(大浜)飛行場」のこと

- どうして大浜に飛行場がつけられたの
- どのような訓練を、どんな人たちが受けていたの
- 飛行場に空襲があったの、犠牲者はいたの
- 特攻隊はいたの、出撃したの
- 戦後、飛行場跡はどうなったの
- 米軍空撮写真2枚(A1サイズパネル)、
四式基本練習機(ユングマン)車輪、
練習機部品、ラジコン模型機、大浜飛行場解説
A1サイズパネル6枚 他



旧制玉中に疎開してきた「三菱重工業熊本航空機製作所製図班」の方々

(イ) 空襲を避けての工場疎開！「三菱重工業熊本航空機製作所旧制玉中疎開工場」のこと

- 工場疎開ってなあに
- 旧制玉名中学校には、どんな工場があったの
- この工場ではどのような部品・製品を作っていたの
- 敗戦で工場はどうなったの
- 当時写真、四式重爆撃機「飛龍」木製模型機 他

(ウ) 敵機をむかえうつために「陸軍熊本師管区高射第三百三十二連隊桃田陣地」のこと

- 空襲ってなあに、何を守っていたの
- 熊本空襲の爆弾は、焼夷弾はどのようなもの
- 空襲で何人が亡くなったの
- 空襲犠牲者の慰霊は
- 当時写真、高射砲弾キャップ、高射砲弾 他

イ 戦時資料紹介「当時の服装を体験してみよう！玩具や代用品を知ろう！」
※展示場所等で選択

(ア) 陸軍兵士の軍装品「陸軍の兵隊さんはどんな服装だったのかな！これで行軍・戦争をしていたの！」

- 陸軍鉄かぶと、軍服上、軍靴、たこ足背囊、毛布、飯ごう
寄せ書き日章旗、千人針、慰問袋、訓練用木銃、外套 ほか



旧海軍飛行服装着例

(イ) 陸軍航空兵の軍装品「どんな服を着て操縦をしていたのかな！」

上空はとっても寒かった！」

○夏用航空服上・下、革製夏用航空帽、鷲の目ゴーグル、落下傘ばく帯 防寒航空服

(ウ) 戦時の婦人「もんぺはどんな着心地かな！動きやすい！防空頭巾で守れるの！」

○女性用もんぺ上・下、防空頭巾、愛国婦人会たすき、自衛消火器竜吐水 ほか

(エ) 当時はどんなおもちゃで遊んでいたの、学んでいたの

○こども鉄かぶと、戦時凧、教科書、羽子板、貯金箱 ぬりえ ほか
○国民学校教科書『ヨイコドモ』『コドモノシツケ』『少年軍事大画報』
○国民学校制服上着第五号

(オ) 生活に不自由はなかったの

○紙製鉄かぶと、紙製洗面器、陶製アイロン、竹製水筒、貝製おたま ほか

(カ) その他

○M69焼夷弾、教育勅語写し ほか ※高谷資料



陸軍鉄かぶと

国民学校教科書

代用品・陶製アイロン

戦時色の凧

(3) 質疑

[15:35]

(4) 閉会・謝辞

[15:45]

7 その他

- 講話では、プレゼン用パワーポイント・戦時資料等を使用する。6年児童・職員用に啓発リーフレット『大浜飛行場』を配布する。また、講演の学習ワークシートは町小6年部で、展示説明資料は当日学習等のなかで児童が作成にあたる。
- 準備物：玉名町小：パソコン（パワーポイント入り）、プロジェクター、マイク、展示机
- 展示物：ユングマン模型機（1/10縮尺）、新発見ユングマン車輪、大浜飛行場パネル、陸軍航空服、陸軍軍装、女性用もんぺ、代用品、戦時資料他 約50点
- 当時軍装品の着用資料並びに展示の戦時資料は荒尾市松山強様、ユングマン車輪等資料は荒尾市山代成彦様からの資料提供である。
- 前日は3:45頃より展示物を準備する。なお、終了後は一部戦時資料の展示を「町小被服室」内で実施し、教師引率の基で見学等を行う。（期間～25日、撤去は28日午前9時）
- 事業活動紹介のため、報道機関への連絡はくまもと戦跡ネットより行う

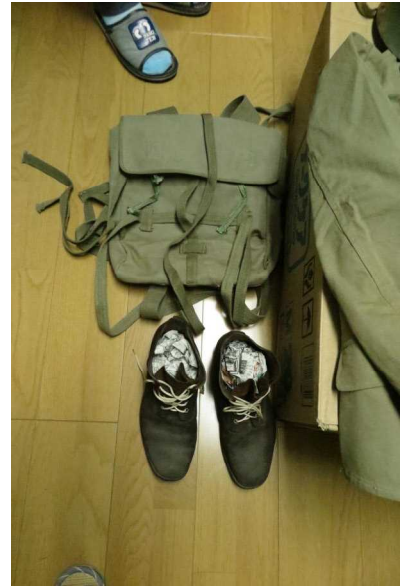


陸軍四式基本練習機「ユングマン」車輪

ユングマンプロジェクトラジコン模型機



連絡先
 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生
 □〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
 □携帯 090-1513-5528
 □メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp
 □会HP https://kumamoto-senseki.net/



当時の軍装・服装の体験学習資料 展示する戦時・代用品資料